



仕事の窓

【農林水産部】

株式会社美らイチゴが「第5回デイスカバー農山漁村(むら)の宝」で優良事例として選定

NO.8

内閣官房及び農林水産省は、「強い農林水産業」、「美しく活力のある農山漁村」の実現に向けて、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得の向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国へ発信しています。

全国一〇二五件の応募の中から、32地区の農山漁村活性化の優良事例を「デイスカバー農山漁村(むら)の宝」として選定し、沖縄県内からは「株式会社美らイチゴ」が選定され、去る11月22日に首相官邸において、選定授与式・交流会が行われました。

株式会社美らイチゴは、南城市と糸満市に観光イチゴハウスを開園し、SNSを活用して情報発信するなど、新たな集客につながる取り組みを行っています。特に、いちご狩りにより、地元客やイン

バウンドを含めた観光客の増加につながっており、地域の活性化に貢献しています。



▲「デイスカバー農山漁村(むら)の宝」(第5回選定)選定授与式

農林水産部 農村振興課
農村活性化推進室

☎098-866-1652



仕事の窓

【経済産業部】

沖縄スポーツ・ヘルスケア産業クラスター推進協議会「スポクラMEETUP! 第一弾 スポーツものづくり」を開催しました

NO.9

平成30年11月2日に沖縄スポーツ・ヘルスケア産業クラスター推進協議会の会員向けイベントである「スポクラMEETUP! 第一弾 スポーツものづくり」を、一弾スポーツものづくりを、なは市民協働プラザで開催しました。MEETUP!は「沖縄のスポーツ・ヘルスケアビジネスを熱くする!」という思いを持った企業の交流を活性化し、ビジネスマッチングを通じた新規事業の創出を目的としております。

第1回目となる今回は、「スポーツものづくり」をテーマに石井宏司氏(株)スポーツマーケットイングラボラトリー執行役員)を講師に迎え、沖縄におけるスポーツものづくり市場の可能性

についてご講演頂きました。その後、参加企業のPRタイム、名刺交換会を実施しました。当イベントには、総勢24機関(23社・1大学)が参加し、今後の事業展開などについて活発な交流が行われました。

今後も当協議会では、スポーツ・ヘルスケアを基軸とした産学金官の有機的なネットワークの強化を通じ、新たな商品やサービス、プログラムが創出される環境整備を進めて参ります。

経済産業部企画振興課

担当(大城・仲西・波照間)

☎098-866-1727



▲石井氏の講演に熱心に耳を傾ける参加者



▲マッチングセッションは大盛況



▲「沖縄のスポーツ・ヘルスケアビジネスを熱くする!」MEETUP参加者